



学校教育目標 心豊かで、自主性に富み、創造的で、未来を切りひらく生徒の育成

校 訓 「 自主・創造・敬愛 」 R2. 1. 17発行 文責 校長 松崎大樹



学校教育目標
「心豊かで、自主性に富み、創造的で未来を切りひらく生徒の育成」

校 訓
「自主」 自分の頭で考えて、主体的に動き
「創造」 仲間と協力して新たな感動を創りだす
「敬愛」 お互いの存在を大切に思う心と絆を力に変えて

努力をしても、空しく終わるほしくない。しかし、努力をしなければ、決して何も生まれません。だから、新たな年、新たな決意を持って歩み始める。心になを過す。今年の自分の生き方は、身になりましたか？
— T. OHTANI — (1986/03/08)

令和2年が始まり、早くも4週目を迎えようとしています。日本でオリンピック、パラリンピックが開催される今年。この2020年も「チーム大中」は、生徒、職員、保護者、地域の思いを力に変え、学校教育目標の具現化に向けて邁進して参ります。また、新しい年が全ての生徒、そして保護者の皆様にとりまして、充実した、幸多き年になるように願っています。引き続き、保護者の皆様には、本校に対して、本年も温かいご支援、ご協力のほどよろしくお願ひします。 校長より

2020年 新しい年の始まりは、令和元年度の締めくくりであり、4月から始まる新生活に向けてのスタートダッシュなのです!

生徒のみなさんへ
新しい年の幕開けと共に、生徒のみなさんは、きっと新しい目標や決意を胸に抱きながら、毎日登校していることと思います。そして、それはとても大切なことだと思っています。なぜなら、2020年 新しい年の始まりは、令和元年度の締めくくりであり、4月から始まる新生活に向けてのスタートダッシュの時期だからです。
私は、冬休み前の集会で、「辛いことが多いのは、感謝を知らないからだよ。苦しいことが多いのは、自分に甘えがあるからだよ。心配することが多いのは、今を懸命に生きていないからだよ。」という詩を通して「自分で自分を育てる努力をしてほしい!」というお願いをしました。だからこそ、その実現に向けて、新しい年の毎日の学校生活が、みなさんの“やる気”と“希望”に溢れる充実した時間であることを切に願っているのです。
今年度も残り2ヶ月あまりとなりました。1年生は、2年生という中堅学年に向けて、2年生は、3年生という最高学年に向けて、自分を自分で育てるために「何が必要なのか?」「何を成すべきなのか?」をよく考えながら生活してください。
3年生は、希望進路の実現という大切な時期を迎えます。今週からは私立の特別入試も始まりました。苦しくても決して逃げないで立ち向かってください。間違いなく、今の学習は希望進路の実現につながり、新しい高校生活のスタートダッシュにつながるはず。後輩達も、そんなみなさんの真剣な姿・まなざしを応援しています。
新しい年2020年、それぞれの目標や決意を、その実現に向けて実行に移す時です! そのためにも、「心になを通した、今年の自分の生き方を持つ!」。
その中で、ピカピカのカレンダーに、皆さん一人一人の頑張りが、そして成長の足跡が、この一年間でしっかりと残されることを楽しみにしています。しっかり頑張っていきましょう。チーム大中、思いを力に...



大村中学校PTA研修会〜ぶつかるう 寄り添おう 愛を伝えよう〜を開催しました! 講師 本校スクールカウンセラー吉野潤子先生 (報告です!)

お子様方の中学生という時期は、思春期や反抗期を迎え、時にイライラしたり、大人に反抗したりと、保護者としてもどう向き合ったらよいのか悩まれることも多いと思います。
そこで、今回は、本校のスクールカウンセラーの吉野潤子先生を講師としてお迎えし、思春期・反抗期の子どもの心理や、保護者はどう向き合ったらよいのか等、お話をしていただきたく、標記の研修会をPTA研修部主催により、令和元年12月18日(水)本校図書室にて、開催させていただきました。
師走の寒い夜ではありましたが、たくさんの保護者の皆様にご参加いただくと共に、アットホームな雰囲気の中で、親としての悩みを共有し、これからの子育てに対して温かいアドバイスをいただきました。
参加された保護者の感想を一部抜粋して掲載させていただきます。ご一読ください。

ご感想
○思春期の真っ最中の息子。イライラばかりしているので、自分もイライラで返してしまっていました。自分自身も心に少し余裕を持って寄り添うように心がけたいと思います。
○子どものその時だけの感情だけを見るのではなく、見えないところに目を向けることの大切さが分かりました。自分の子どもとはいえ、一人の人間として接していかなければいけないなと思いました。
○親も子どもも悩んでいる人が多いと思います。今後もスクールカウンセラーの先生や専門家の方々と、ざっくばらんに話せるような講演会をしていただきたいです。
○吉野先生、素敵な講演有難うございました。



SC 吉野潤子先生

カウンセリングのお申し込みは...
保護者の皆様は、担任の先生にご相談されるか、お電話にて養護の樋口先生にご相談ください。
大村中学校 0957-53-1333

新役員任命式・新旧役員引継式が開催されました!

いよいよ赤尾航平新会長のもと、
生徒会が動き出します!



旧生徒会役員による学校劇
あの時のソーランが甦りました!

旧生徒会長 阪元向日葵さん
の離任の挨拶です!

旧生徒会長から生徒会長に
校旗が継承されました!

第35代生徒会執行部のメンバー
全員揃っての御挨拶です!

新春の凩とした空気が漂う厳かな雰囲気の中、第35代赤尾航平新会長から新専門委員長(2年生)・副委員長(1年生)へ任命状が交付される「新役員任命式」が開催されました。新専門委員長・副委員長が整列する中、新会長から代表で吉本 遥体育委員長に任命状が交付され、その後、新体育委員長として力強い決意の言葉を述べてくれました。

次に、旧生徒会役員によるこれまでの学校生活を振り返る劇と旧生徒会役員の代表として第34代阪元向日葵旧会長からの離任の挨拶が行われ、その締めくくりとして旧生徒会役員・新生徒会役員が全員整列する中で、旧生徒会長から新生徒会長に校旗が継承される「新旧引継式」が開催されました。

最後に第35代赤尾航平新会長が、落ち着いて、そして力強く、就任の挨拶をしてくれ、この「新旧引継式」は幕を閉じました。

いよいよ赤尾航平新会長のもと、生徒会が動き出します! 生徒会メンバーの一人一人が、本校の力強いリーダーとしてみなさんと共に頑張ってくれらることでしよう。

そして、この生徒会活動は、間違いなく、この大村中学校の大きな原動力となっています。

生徒一人一人が大村中学校生徒会の一員であるという自覚を持って、様々な活動に取り組む中で、新生徒会をしっかりとサポートしていきましょう。

第35代生徒会執行部のメンバーです。
よろしくお願いします!

第35代生徒会役員

生徒会三役

生徒会長	赤尾航平	
副会長	渡海萌花	猪俣美穂
書記	大岩清花	高月袖里香
専門部	委員長	副委員長
生活	福島康太	川久保龍成
文化放送	浦郷はな	宮田吏子
学習	堺 太久	若杉大志郎
体育	吉本 遥	上赤美羽
保健給食	高野瑠巳	小原凜花
整美	鹿山瑠唯	鴨川稜太郎
図書	長畑朱音	道頭奎依

生徒のみなさんへ
生徒指導部より



生徒のみなさんへ
世の中の出来事に関心を持つ!
それは、自分の知性と生き方を
深めることにつながると思います。



令和2年のスタートです。生徒一人一人が自分自身を高め、さらに大村中学校が良い学校になるように、以下の点に注意して、学校生活を過ごしてください。協力よろしくお願いします。

①教室環境を整え、授業に集中しましょう。

集中した日々の授業の積み重ねが自分の夢や希望を叶えるのです。その為の、教室環境を大切に、整えていきましょう。

②トイレのスリッパをきちんと並べましょう。

見えないところでもしっかり頑張れるのが大中生。そのバロメーターがスリッパ並べ。自分のために、仲間のためにしっかりと頑張ってください。

③サイレントゾーンをきちんと守りましょう。

2階職員玄関～保健室前～第2会議室の区間は、サイレントゾーンとして設定されています。静かで落ち着いた言動に努め、周りの環境や人々の状況に配慮できる生徒になってほしいと思っています。

④あじみ.comを守りましょう。

○あいさつ、○時間を守る、○身なりをきちんとする、○言葉遣いをきちんとしよう、○無言清掃は大中生徒会のスローガンです。日々の生活の中で、常に意識して行動しましょう。

朝日新聞「天声人語」の中に、「現代学生百人一首」というものを見つけました。そして、みなさんと同世代の学生達を作ったこの短歌に、伸び伸びとした感性を強く感じました。それは、世の中の出来事をきちんと理解する中で、これからの時代に対応できる資質・能力が育まれていると、学生達の作った短歌から感じたからだと思っています。是非これらの作品に触れて、良き刺激をもらってみてください。

- 涼しい日すぐにエアコン付ける父
ここにも届かぬグretaさんの声
中2 北川優妃
- 「おつ」「おけ」「リス」スマホの会話単語だけ
そんなにみんな忙しいのか
中2 関谷 咲
- 大国の丘に屈さぬ人々が
マスクと共に自由をさげぶ
高2 福井拓己
- 留学のポスターの前で立ち止まる
夢ある友とまだない私
高1 三浦奏愛